

緊急特集 アメリカザリガニからヤゴを救え！(その1) ～ 敵を知れば 百戦危うからず ～

去年からトンボ池でアメリカザリガニがたくさん捕獲されるようになりました。特に今年は、**6月までに約320匹**も捕獲されているので、彼らに食べられてヤゴや小魚類がかなり減っているのではないかと懸念されます。

そこで、ヤゴの敵であるザリガニを良く知って、その駆除に役立てたいと思い、今月号から特集します。

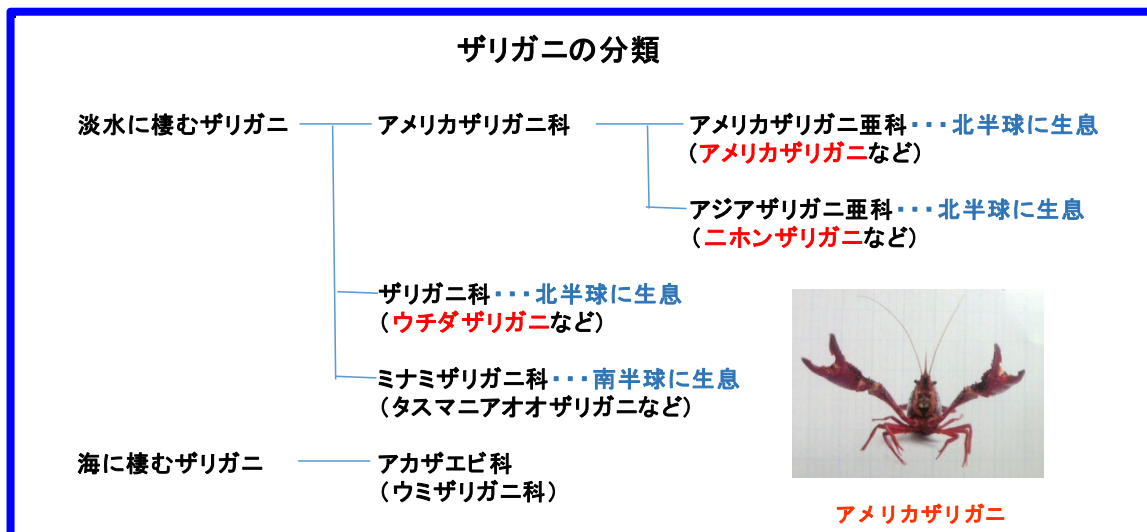
| 月 日 | 捕獲数 | 内 訳 | 捕獲者 |
|---------|-------|------------|--------|
| 6月6日以前 | 約100匹 | | ファンクラブ |
| 6月8日 | 30匹 | 大9、中12、小9 | ファンクラブ |
| 6月21日まで | 約60匹 | | JFEエンジ |
| 6月22日 | 計86匹 | 大23、中55、小8 | ファンクラブ |
| 6月23日 | | | |
| 6月29日 | 42匹 | 大19、中20、小3 | ファンクラブ |
| 合計約320匹 | | | |

●ザリガニってどんな生きもの？

ザリガニの化石は、**恐竜の化石よりも前の地層から発見**されているそうです。その頃からあまり形を変えずに、現代まで生き続けている生きものなのです。

彼らは、背骨の代わりに体が硬い殻で覆われている**甲殻類でエビの仲間**です。世界では体の色やハサミの形、体の大きさなどの違う**約600種類**のザリガニが今のところ確認されています。

そのザリガニを分類すると、下の図のようになります。これらのザリガニのうち、日本には、在来種の**ニホンザリガニ**(ヤマトザリガニとも呼ばれる)、外来種の**ウチダザリガニ**と**アメリカザリガニ**がいます。



来月号以降の予定です。お楽しみに！(銀)

●ザリガニの生態(♂♀の見分け方、食べ物など)

●ザリガニの捕まえ方

●日本にいるザリガニの現状

(参考資料:「ザリガニ飼育ノート」著者:下釜豊久、発行:誠文堂新光社)

トンボはどこまで飛ぶか調査2019 トンボ調査の夏が来た!

「トンボはどこまで飛ぶかフォーラム」主催によるトンボの調査が、7月29日(月)～8月9日(金)9時～12時の間の2時間、京浜臨海部の11地点で行われます。この調査は今年で17年目です。

幼虫(ヤゴ)は水中で、成虫は森や草地や水辺で生活し、肉食で多くの生きものをエサとするトンボは、自然の豊かさを示す指標とされています。今年も多くの種類や個体数の確認が出来る事を期待します。

JFEトンボみちでの調査は、8月5日(月)～8月7日(水)の9時～11時です。

なお、内陸部・南部6地点の調査は8月12日(月)から行なわれます。

昨年の実績(3日間で)

| | |
|-----------|-----|
| ショウジョウトンボ | 6頭 |
| シオカラトンボ | 29頭 |
| オオシオカラトンボ | 2頭 |
| トンボみちの合計 | 37頭 |



捕獲された
オオシオカラトンボ♂
(昨年8月10日)

(シリーズ) トンボみちの仲間たち

6月22日(土)のファンクラブ活動の様子です。(撮影:柴田さん)



活動予定

※雨天は1週間延期

今月: 7月27日(土) 8時～10時

来月: 8月24日(土) 8時～10時

事前の申込みは不要です。誰でも参加可能!

公式ホームページをご覧ください

トンボみちファンクラブ

検索

JFEトンボみち ファンクラブ通信 2019年7月号

発行日: 2019年7月24日

発行者: トンボみちファンクラブ

連絡先: ファンクラブ代表 柴田 090-4627-8821

◆ファンクラブ通信への自由投稿をお待ちしています

※「JFEトンボみち」はJFEエンジニアリング(株)が地域の皆様に開放している公開緑地です



京浜の森ロゴマーク